

※事業費は変更する
場合があります。

秦野市のコロナウイルス感染症対策（第2・3弾） ～ 「ふるさと秦野」を守る3つの施策 事業規模 10億9,055万円 ～

当初予算： 503万円
第2弾： 4億3,252万円
第3弾： 6億5,300万円

I 健康と医療を守ります。

(各項目 ・ R2当初予算 ○専決処分(第2弾) ◎第2回定例会で補正(第3弾) □第2回定例会以降で対応)

感染症拡大から市民の健康を守るとともに、医療体制の整備を支援します。【総事業費 8,002万円】

- ・ 外出自粛要請が続く中で、室内で気軽にエクササイズできる動画を配信します。【23万円：R2当初予算（文化スポーツ部スポーツ推進課）】
- 公民館や広畑ふれあいプラザで、いつでも除菌水を受け取ることができるようにします。【260万円（こども健康部健康づくり課）】
- PCR検査を行うために必要な医療体制の整備を支援します。【1,000万円（こども健康部健康づくり課）】
- 感染症対策として、緊急的に発熱外来を設置した秦野赤十字病院の医療体制を支援します。【5,000万円（こども健康部健康づくり課）】
- 看護師を緊急雇用するときに必要な経費を支援します。【500万円（こども健康部健康づくり課）】
- 広域避難所における感染症対策を強化するため、防災備蓄倉庫にマスクや非接触型体温計などの物品を配備します。【619万円（くらし安心部防災課）】
- 高齢者施設、障害者施設などへ、マスクや手袋などの物品を支給します。【600万円（福祉部地域共生推進課、高齢介護課、障害福祉課）】

II 日々の暮らしを守ります。

日常生活を維持するとともに、子育て・教育環境づくりを支援します。【総事業費 9億222万円】

- ・ 解雇などにより住居を失った方が、市営住宅に一時的に入居（5戸）できるようにします。【50万円：R2当初予算（都市部交通住宅課）】
 - 水道基本料金の全額及び従量料金の10%を4か月減額します。【2億6,400万円：うち1億1,000万円を一般会計で補助（上下水道局経営総務課、政策部財政課）】
 - 内定取り消しや雇止めなどにより職を失った方を緊急雇用（5名程度）します。【1,000万円（総務部人事課）】
 - 小学校の休業により生活にお困りの子育て世帯に、給食費相当額を支給します。【1,032万円（教育部学校教育課）】
 - 「3密」を避けるため、乳幼児健康診査を個別に医療機関で受けることができるようにします。【294万円（こども健康部こども家庭支援課）】
- [国の緊急経済対策に係る施策]
- ・ 世帯主等の収入が一定程度減ったときは、国民健康保険税などを減免します。【予算なし（福祉部国保年金課）】
 - 離職や廃業に至った方だけでなく、同程度の方にまで住宅確保給付金を支給します。【1,684万円（福祉部生活援護課）】
 - 民間保育所、こども園などに、マスクなどの物品購入費を補助します。【1,062万円（こども健康部保育こども園課）】
 - ◎ 全ての児童、生徒にパソコン等の端末を整備し、教育水準の向上を図ります。【5億8,700万円（教育部学校教育課）】

III 地域経済を守ります。

市内の産業の維持により、地域経済の循環を支援します。【総事業費 1億831万円】

- 宅配やテイクアウトサービスを行っている事業者に対し、サービスに係る経費として、1事業者当たり15万円を支給します。【3,000万円（環境産業部産業振興課）】
 - 雇用調整助成金の申請に当たり、社会保険労務士等に手続を依頼するときは、1事業者当たり10万円（上限）を支給します。【600万円（環境産業部産業振興課）】
 - 公共交通事業者（鉄道、バス、タクシー）へマスクを支給します。【101万円（都市部交通住宅課）】
 - 小学校給食の中止によりキャンセルとなった食材代について補償します。【100万円（教育部学校教育課）】
 - 新型コロナウイルス感染症特別貸付を受けた事業者に対し、無利子期間経過後の利子を1/2補助します。【令和3年度以降に予算措置（環境産業部産業振興課、農業振興課）】
- [外出自粛要請が解除されたときの活性化策]
- ◎ 消費喚起を図るため、市内参加店舗で4名以上で一人当たり4千円以上飲食したときは、一人当たり1,000円をキャッシュバックします。【6,000万円（環境産業部産業振興課）】
 - ◎ 商店街などが販売促進のために行うイベントなどを補助します。【600万円：R2当初予算430万円に追加します。（環境産業部産業振興課）】